

修道の
中級

【3年 4年】

自ら見つけた課題に 挑戦する楽しさ



今の自分の状況を理解し、
次へとつなげていく。



「空間的・時間的広がりの中で自分の位置を確認し、自分のあり方を自覚する」が学年の目標です。

中級からテストの成績掲示が始まります。それを見て自分の位置を確認し、今後何をすべきなどを考え、努力していくことが大切だと考えています。もちろんテストだけではなく、班活動や生活の上でも今の自分を理解し、次につなげていくことを学んで欲しいと思っています。

私が担当する数学では、定義の説明や問題の解き方などは一度の説明で理解する生徒が多く能力は高いと感じています。しかし一方で効率を重視するあまり、反復する努力が足りないと感じているので、その必要性を伝えていこうと思っています。

山田 英輝 ■数学科教諭○中級／3年生担任

学び

目標を定め、 具体的な選択をする

中級では4年生の秋に選択する文系・理系を決めることが大きな課題になります。そのため3、4年時に進路適性検査を行い、本人が選択するためのサポートをしています。また学習意欲向上の一つとして定期テストの成績上位者の校内掲示を始めます。



学生生活

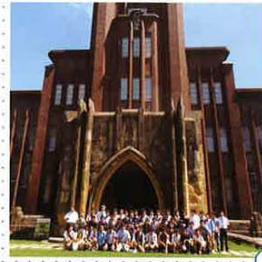
自主性を尊重する

3年生でスキー研修、今年度より4年生で修学旅行を行います。広い視野で自分を考える時間を提供します。自分で考え行動することの大切さと、それに伴う責任などを理解していきます。班活動では後輩の面倒を見ることなど他者に対する理解を深めます。



サポート

- 土曜学習会
- 東大見学ツアー
- 夏休み補習・補充授業
- 進路講演会
- 個別指導
- etc



個性的な先生が工夫をこらした授業してくれます。

個性的な先生がたくさんいます。そんなところにも修道の自由な校風を感じることができます。授業はまずは話題になっているようなネタをふってから勉強に進むなど、生徒の興味をひくような進め方をしてくれます。教科書もオリジナルのテキストや試験問題集など、いろいろ工夫をしてもらえるので分かりやすく学ぶことができます。

中級は、文系・理系の進路選択を決める時期になり、勉強は気が抜けませんが、班活動でも主力として戦力になり、全国大会出場を目指し全力を尽くしたいと思います。



野村 匠くん ■中級3年／ハンドボール部

あなたの思う
紳士の条件は

礼儀正しく、さりげない優しさを
持っている人